

あいおいニッセイ同和損保 × 群馬大学
国内初！日常走行データと健康状態との関係を実証する共同研究を開始
～ 健康寿命の延伸と安心・安全な交通社会の実現に向けて ～

2026年3月26日

MS & ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：1. 新納 啓介、以下、あいおいニッセイ同和損保）は、国立大学法人群馬大学（学長：石崎泰樹、以下、群馬大学）とともに、あいおいニッセイ同和損保のテレマティクス技術を活用し、健康寿命の延伸と安心・安全な交通社会の実現を目的として運転挙動と生活習慣・健康状態等との関係性の解明に向けた共同研究を開始しました。

本研究の一環として、2026年3月より群馬県内において実証実験を実施しています。テレマティクス技術による日常のリアルな運転挙動データを使用してドライバーの生活習慣・健康状態等の関係性を解明しようとする研究は、国内初となります（*）

（*）あいおいニッセイ同和損害保険、群馬大学調べ

1. 背景・目的

超高齢社会の進展の中で、高齢ドライバーによる交通事故発生の未然防止に向けた取り組みが進められるとともに、より長く健康に運転を続けられる「運転寿命の延伸」に注目が集まっています。

従来の交通事故防止策は、交通ルールの啓発や運転技能の訓練が中心でしたが、近年の医学的研究により、危険な運転挙動の背景には、慢性的な睡眠不足や食生活の乱れ等の生活習慣や健康状態が深く関与していることが明らかになりつつあります。

本研究では、群馬大学の医学的アプローチとあいおいニッセイ同和損害保険のテレマティクスに係るノウハウを融合させることで、運転挙動と健康リスクの関係性を把握し、個々の状況に応じたご提言を行うことで「事故を未然に防ぎ、長く安全に運転し続けられる社会」の実現への貢献を目指します。

2. 実証実験の概要

実証実験では、交通安全セミナー参加者のうち、本研究への参加に同意いただいた方を被験者として、以下のような多角的なデータを収集・分析し、運転挙動と健康状態の関係性を把握していきます。

複数回の開催を予定しており、第1回は、以下の要領で実施中です。

実施期間	2026年3月25日から3か月間
対象者	セミナー参加者10名（予定） ※セミナーは複数回実施予定
セミナー内容	・安全運転維持に必要な日常健康管理 - 生活習慣の改善を通じた、安全運転行動の向上を促進 - 脳卒中、てんかん、マイクروسリープ等の予防
収集データと手法	・運転挙動データ 被験者車両に設置したテレマティクス車載器を通じ日常の運転挙動データを取得 ・医学的データ ヒアリングシートに基づき、日常の運転状況や健康状態を確認
解析の独自性	日常の「無意識な運転」の中に現れる変化から、健康状態が運転挙動にどのような影響を与えるかを特定していきます。

<参考>本共同研究における両者の役割

参画会社・自治体	役割
	<p>米国 Cambridge Mobile Telematics 社製の車載器とスマートフォンアプリを活用したテレマティクスサービスにより、被験者の運転チェックや取得した運転挙動データの分析を通じて、交通事故の未然防止と運転寿命延伸への貢献を目指します。</p>
	<p>被験者からの健康状態に係るヒアリング結果等と被験者の車両に設置したテレマティクス車載器から得られる運転挙動データを分析し、その関係性について観察研究を行います。</p>

3. 今後の展開

あいおいニッセイ同和損保と群馬大学は、実証研究を通じて得られた知見をもとに交通事故の未然防止と健康寿命延伸に向けた取り組みを進め、事故のない「安心・安全な交通社会」の実現ならびに超高齢化社会における Well-Being の向上と「元気で長生きを支える社会」の実現に貢献していきます。

なお、あいおいニッセイ同和損保は、2027 年 4 月を目途に三井住友海上と合併し「三井住友海上あいおい損害保険」となる予定です。合併新会社においても安心・安全な交通社会の実現に向けて、新たな価値提供を目指していきます。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社			
群馬支店 地域戦略室	室長	前田 篤徳	TEL : 050-3460-9067
商品・CSV×DX企画部	課長補佐	戸田 周作	TEL : 050-3462-4495

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

